

月曜日の朝の全校朝集で、いろんな先生に「自分の生き方」や「思い」について語ってもらう「**あおあしスピーチ**」を実施しています。

1月28日は玉置琢也先生（音楽）が、歴史的には新しい楽器「ユーフォニューム」を紹介し、「千の風になって」を演奏されました。オーケストラではあまり目立たない「ユーフォニューム」も、オーケストラでは、無くてはならない楽器であることを話されました。

今日の全校集会で私は楽器を自分に照らし合わせて、自分の役割だったり活躍する場所についてとても考えさせられました。今日紹介された楽器は、新しいので昔の曲やオーケストラで使われなくても、吹奏楽には必須の楽器でした。人間も同じで苦手だったり活躍できなかつたりする場面は誰にもありますが、自分の活躍できること、自信を持てることを一つでも持っておくと、何においてもやりがいを感じられるのかな、と思いました。

玉置先生の話聞いて、私も「ユーフォニューム」のように出番は少ないかも知れないけど「必要不可欠な人になりたい」と思いました。私自身まだまだ頑張れると思うので、自分になりたい像をイメージしてそこに近づきたいです。

「あおあしスピーチ」出番日程

- 2月 4日：玉田先生
- 12日：吉村先生
- 18日：玉置正博先生
- 25日：林先生
- 3月 4日：小林先生
- 11日：高田先生
- 18日：鈴木先生

どんな話が聞けるのでしょうか。ご期待下さい。